

## 麻酔科専門医 ACLS 受講修了義務化の内容と移行措置について

(2009年2月20日作成)

(2009年8月16日変更)

2010年から麻酔科専門医新規認定では、「AHA-ACLS 受講修了」が義務化となります。2010年以降は、必ず AHA-ACLS を受講修了してから専門医認定試験における実技試験（以下、実技試験とする）を受験して頂きますよう宜しくお願い致します。また、ACLS 義務化内容と移行措置の詳細については、下記のように設定しております。ご確認下さい。コース開催日程については、決定次第順次ホームページに掲載致します。

### 日本麻酔科学会麻酔科専門医認定試験における実技試験の受験資格

実技試験受験予定者（※下記対象者参照）について、申請する年の5年前の4月1日から申請する年の3月31日までに発行された「AHA ACLS プロバイダーカードのコピー」あるいは「当該 ITC が発行した AHA ACLS プロバイダーコース受講修了を証明するもの」の提出を必須条件とする。

ただし、AHA の規定する有効期限に関わらず、申請する年の3月31日から5年以内であれば有効とみなす。

なお、2010年度は移行措置により猶予期間を設け、2010年6月30日までの受講を認める。その場合、プロバイダーカードのコピーを2010年7月31日までに提出することとする。

※ 対象者：新規申請する者、再認定申請する者

※ プロバイダーカードの再発行、受講修了証明書については別紙参照

### 受験資格と認められる AHA-ACLS プロバイダーコース

- ・日本麻酔科学会（JSA）トレーニングサイト主催の AHA-ACLS プロバイダーコース
- ・日本 ACLS 協会（JAA）AHA-ACLS プロバイダーコース
- ・日本循環器学会（JCS）AHA-ACLS プロバイダーコース
- ・日本蘇生協議会（JRC）AHA-ACLS プロバイダーコース
- ・その他国内海外で受講した AHA-ACLS プロバイダーコース

※ AHA - PALS(Pediatric Advanced Life Support) プロバイダーコースも同等とする

### AHA-ACLS インストラクターについて

過去5年以内発行のインストラクターカードのコピー提出をもって AHA-ACLS プロバイダーカードに代わるものとする。

### 日本麻酔科学会トレーニングサイト主催コースについて

#### ● AHA-ACLS コース

全7支部（北海道・東北支部／東京支部／関東・甲信越支部／東海・北陸支部／関西支部／中国・四国支部／九州支部）において、原則年2回開催する。

#### ● AHA-BLS コース

2009年度は各支部にて年2回開催する。2010年度以降の継続、廃止などについては後日決定する。

※各コースの開催日程は→[http://acls.jp/course\\_calendar.php?course=2102](http://acls.jp/course_calendar.php?course=2102)

### 受講申し込みから資格取得までの流れと注意事項について

詳細については、別紙「受講準備から修了までの流れと参加時の注意事項」(PDF)を参照。

日本麻酔科学会トレーニングサイト  
ACLS プロバイダーコースへの受講準備から修了までの流れ

受講日約 2 ヶ月前・・・日本 ACLS 協会（日本麻酔科学会 TS ページ）ホームページなら  
びに日本麻酔科学会のホームページで受講の募集案内をします。

※ 募集期間約 3 週間

受講日約 1 ヶ月前・・・受講者が仮確定します。

受講が確定した応募者へ受講確定ならび受講料の事前支払いのご  
案内メールが送信されます。

（受講料をお支払い頂いてから、正式に確定となります）

※事前にテキスト（「ACLS プロバイダーマニュアル」）をご購入の上、よくお読み下さい。

受講日約 2 週間前・・・受講料の支払いを締め切ります。

受講料：（新規）38,000 円（更新）36,000 円

※ 支払い期間は約 2 週間

ご入金確認後・・・「受講のご案内」が郵送またはメールで受講者まで届きます。  
（ご入金確認後、受講者が正式に確定します）

受講日当日・・・合否発表、バッジの配布をします。

受講日約 1 ヶ月後・・・合格者には ACLS プロバイダーカードを送付します。

## 【日本麻酔科学会トレーニングサイト ACLS 参加時の注意事項】

### ● 事前に準備をお願いしている内容

AHA から下記の事前準備が勧告されています。

1. ACLS プロバイダーマニュアルに付いているプレコース・チェックリストに必要事項を記入下さい。事前学習が終了していることが求められています。
2. コース予定表をご確認下さい。
3. ACLS プロバイダーマニュアルをお読み下さい。
4. 蘇生シナリオで BLS のスキルと知識が必要となります。当日、コースの前半に、成人への 1 人法で CPR と AED の復習とスキルテストがあります。Student CD (ACLS プロバイダーマニュアルに付いている) 内にある video に BLS の映像がありますので、事前にご覧下さい。またフェイス (ポケット) マスクをお持ちの方はご持参下さい。
5. Student CD のプレコース・アセスメント・テスト (precourse assessment tests) あるいは、配布資料のプレテスト (日本語) を解いて下さい。

AHA からの勧告：当日の ACLS プロバイダーコースでは、アルゴリズムや心電図や薬物治療の講義はありません。事前にそれらを学習しないで参加されますと、ACLS プロバイダーコースを合格できないこともあります。

### ● コース当日の服装等

床にマネキンを置いて実際に人工呼吸や胸骨圧迫 (心臓マッサージ) を行います。体力を必要とする内容も含まれますのでご了承下さい。服装は実習ができるような軽装でご参加ください。

### ACLS プロバイダーコース 合格基準 (ACLS プロバイダーマニュアル参照)

コースでは次のすべてを行う必要があります。

- ① すべての実技ステーションおよび講義に積極的に参加していること
- ② 成人の心肺停止に対して AED を用いた BLS (一人法) の実技試験を合格すること。
- ③ 筆記試験で 84%以上得点すること。(筆記試験は日本語です。教科書、資料の持込はできません)
- ④ メガコードステーションテストを合格すること。心室細動および危険な不整脈の実技試験で、実際にチームリーダーとして心肺蘇生法を統括できること。

日本麻酔科学会トレーニングサイト  
BLS プロバイダーコースへの受講準備から修了までの流れ

受講日約 2 ヶ月前・・・日本 ACLS 協会（日本麻酔科学会 TS ページ）ホームページなら  
びに日本麻酔科学会のホームページで受講の募集案内をします。

※ 募集期間約 3 週間

受講日約 1 ヶ月前・・・受講者が仮確定します。  
受講が確定した応募者へ受講確定ならび受講料の事前支払いのご  
案内メールが送信されます。  
(受講料をお支払い頂いてから、正式に確定となります)

受講日約 2 週間前・・・受講料の支払いを締め切ります  
受講料：(新規) 18,000 円 (更新) 16,000 円

※ 支払い期間は約 2 週間

ご入金確認後・・・「受講のご案内」が郵送またはメールにて受講者まで届きます。  
(ご入金確認後、受講者が正式に確定します)

受講日当日・・・合否発表、バッジの配布をします。

受講日約 1 ヶ月後・・・合格者には BLS プロバイダーカードを送付します。